

「小さな親切」運動 函館支部

支 部 長 奥 野 秀 雄

事務局 〒040-0061 函館市海岸町9-18

☎0138-84-5396 FAX 84-5397



令和6年度・第49回小さな親切作文コンクール 表彰式

函館支部表彰式 令和6年12月23日 函館市役所8F会議室に於いて・関係者46名参加
全国応募総数28,138編 ■函館支部応募8校・99編 ●本部入賞(入選)1名・支部特選10名を表彰する

本部入賞(入選)谷山亜依瑠(函館市立亀田中学校1年)

○支部特選(特別賞・支部表彰)

「小さな親切」運動北海道本部・代表賞	渡 辺 真 央	付属函館中学校	2年
「小さな親切」運動函館支部・支部長賞	牧 野 友 侑	大野中学校	2年
北海道教育庁渡島教育局・局長賞	平 島 奏	七飯中学校	3年
函館市教育委員会・教育長賞	吉 村 柚 花	亀田中学校	2年
北斗市教育委員会・教育長賞	三 浦 彩 寧	上磯中学校	1年
七飯町教育委員会・教育長賞	大 野 泰 史	大沼岳陽学校	1年
北海道新聞函館支社・支社長賞	金 澤 侑 奈	付属函館中学校	2年
函館新聞社・社長賞	石 和 珠 青	本通中学校	3年
一般社団法人函館文化会・会長賞	大 沢 柚 葵	大中山中学校	3年
小笠原アカデミー教育振興財団・理事長賞	青 木 伽 奈	亀田中学校	2年

○支部入選(支部表彰)

中 村 琥次郎	付属函館中学校	2年
清 水 愛 莉	付属函館中学校	3年
早 川 杏 阜	亀田中学校	2年
津志田 光 華	亀田中学校	2年
佐 橋 楓	大中山中学校	2年
畠 山 仁 菜	大野中学校	2年
岡 村 俐 杏	大野中学校	1年
南 條 咲 希	本通中学校	1年
野 口 未 愛	上磯中学校	2年
花 田 夏 結	上磯中学校	2年
高 木 一 海	大沼岳陽学校	1年
橋 達 天 聖	七飯中学校	2年
小 鹿 柚 菜	七飯中学校	3年
寺 谷 奎 祐	七飯中学校	3年

表彰状を授与していただきました

山 下 幹 雄	北海道教育庁渡島教育局・局長
藤 井 壽 夫	函館市教育委員会・教育長
川 原 弘 成	北斗市教育委員会・教育長
悟 楼 司	七飯町教育委員会・教育長

報道/取材・記事掲載

・北海道新聞 内田晶子記者 ・函館新聞 中島遼泰郎記者
◆審査員 長内克彦(元学校長・北斗市教育委員)・事務局



受賞者・家族・学校 関係者の皆さんです



本部入賞(入選) 谷山 亜依瑠 亀田中学校 一年

大切な思い出

二千二十三年八月、その日は港祭りが開催されていきました。屋台が沢山...

の席に座っていたスーツ姿の男性が「おばあさん、ここに座ってください。...

その信号を見ると出来事を思い出してしまおうくらい、自分の心が動かされたんだと思います。...



支部特選 教育大学附属 函館中学校 二年 渡辺 真央

些細なことから 私がほんの少し考えを変え、自分



支部特選 亀田中学校 二年 青木 伽奈

あいさつとは

「おはようございます」「着席」学校の朝の会。小学三年生の時の事。...

も真似してみようと思うきっかけとなった出来事があります。中学生になってから友達と遊ぶ範囲もひろがり、市電やバスに乗って...



支部特選 北海道教育大学付属 函館中学校 二年 金澤 侑奈

私が誰かの心を動かしたり、また助けになつていくように私は思いました。...

小さい事の積み重ね

皆さんは日常生活の中で「親切」を体験したことはありませんか？...

す。なので積極的に様々な人にあいさつをしましょう。」と先生は言っていました。...



支部特選 亀田中学校 二年 吉村 柚花

言葉がもつ力

私は去年、祖母の葬式に列席した際に多くの親戚と顔を合わせました。...

な人だったから葬儀の後の飲食店に... 「言葉の持つ力」について学びまし...



支部特選 大中山中学校 三年 大沢 柚葵

四つの小さな親切 僕がしたことある小さな親切は、四つあります。

一つ目は、大中山中学校がボランティア活動として行っているブルター...

見かけたそうです。そこで、おばあちゃんに、「重たそうなお荷物ですネ...



支部特選 上磯中学校 一年 三浦 彩寧

親切な心って？ 私の住んでいる北斗市「上磯地区」は海や山などの自然が多く農家の...

リットとデメリットが五分五分だったら親切、またはメリットが少なくて...



支部特選 大野中学校 二年 牧野 友俐

私ができる親切から 私は母と出かけた時「耳が聞こえ...

でいる人たちの親切さがあると私は思いました。 部活の送迎や近所さんの気遣い...

ために出来ることはないかと思ひ、ゴミ拾いのボランティアに参加することに...



支部特選 大沼岳陽学校 七年 大野 泰史

親切は成長のもと 親切は人を喜ばせたり、自分の印象を変えるだけでなく、人の心を成長...

まで見ていただけで、できなかった後悔を「反省」に反省をかけた...

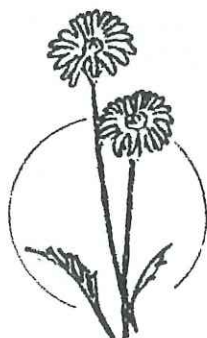


支部特選 本通中学校 三年 石和 珠青

思いやりの輪 みなさんは、小さな親切とは何か、一番大切だと思いませんか...

一つ目は、先日ボランティア清掃に参加した時の話です。学校で放課後...

つながりそうなものを探しています。そして、小さいことでも人のために動く...



「小さな親切」令和7年度 実行章贈呈／湯川中学校(田上直広 校長)

地域住民のため介護予防体操を考案<山口結衣花・小西咲希・宮崎真衣さん>

●函館市立湯川中学校生徒会・2年生3人が地域住民のため介護予防体操(オリジナル・椅子に座ったまま出来る体操)を考案した。体操を覚えることで、脳トレ・体力づくり・介護予防に生かしてもらおう計画で取り組んだ。高齢者が、冬場は特に家に閉じこもりがちを防ぐため、町会の集まりで呼びかけ、一緒に体操し、喜んでいただいた。



考案された介護予防体操



木村一雄副支部長より実行章<本部より>を贈呈される

「小さな親切」実行章

祝50周年

心の歴史はさらに受け継がれる

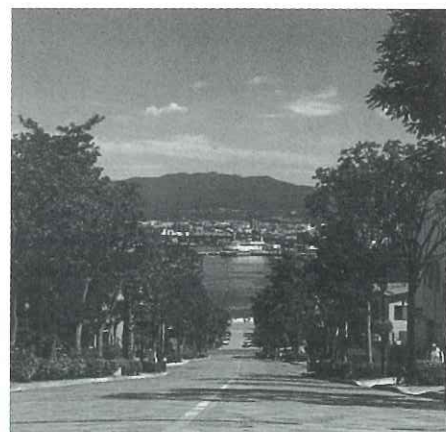


活動を支える役員・会員を表彰

日本三大夜景の一つ「函館山」や幕末の戊辰戦争の戦場となった「五稜郭」など、人気観光スポットが盛りだくさんの北海道函館市。国内外からたくさんの方々が訪れるこの地で「小さな親切」運動を推進する函館支部が創立50

北海道 函館支部

【事務局:北南機設株式会社】



美しい函館を守ります

周年の節目を迎えました。9月6日、記念式典と祝賀会が行われ、奥野秀雄支部代表のあいさつに始まり、大泉潤市長や運動本部栗田正副代表の来賓祝辞、長年にわたり活動を支える会員企画・団体の功労表彰が行われました。また、20年以上にわたって支部代表をつとめ、残念ながら今年3月に急逝された小笠原孝前相談役への感謝状をご長男の勇人さんに贈呈。祝賀会は和やかな雰囲気の中、役員や会員の皆様が近況を報告し合ったり、思い出話に花を咲かせたりする様子があちらこちらで見られました。これからは皆様を力合わせて、函館をさらに温かく魅力ある街にしてくださいませう。

本部(東京)の広報誌「小さな親切」No.536・2024年11月1日発行(秋号)に掲載されたものです。

令和6年・第49回「小さな親切」作文コンクール入賞作



支部特選 七飯中学校 三年 平島 奏

高齢者と親切 僕は小学校の時、近所に高齢者がおられた。小学校を卒業し、中学校に上がるとともに、引越した。親の仕事は自営業になり、来店客のほとんどが高齢者だ。時々店の手伝いに行き、お客さんと話すこともある。だけど僕は、言われた仕事を淡々とこなして、お客さんとの会話をあまり意識していなかった。ある日、母に呼ばれ、こう言われた。「お店に来る時、もつとお客さんに寄り添って『親切』にしたい。僕のは『はい』と簡単に返すこともない。どうしたら良いのか分からなかった。翌日、店に行くとお客さんが二十人くらい居てびっくりした。それでもいつもと変わりなく、手伝わっていると、八十歳くらいのおばあちゃんばあちゃんに話かけられた。「あなたよく働くね。」



副賞/オリジナル レリーフ 受賞者の名前入り

「あなたよく働くね。」と頭を下げた。すると握った手の中になにかがある。みるとお金が入った。急いでおばあちゃんを追いかけた。でもおばあちゃんには向かって見えなくなると、僕の手を振った。若者からの親切を頼りにして生活していることを改めて感じた。けれど、今の若者はスマホから見ると自分たちにも関係がわからないように見える。経験や知識を受継ぐためにももっと交流が必要だ。僕は今では、店に手伝いに行く回数もだんだん増えて、いろんなお客さんと話して、店以外でもプライベートで遊ぶようになった。こんな仲良くなれたのも、店のおかけでもある。僕に言われた言葉のおかげで、そのためにこれからは、どんな時でも親切な気持ちを忘れず、これから先の未来に活かしていきたいと思う。

作文コンクール表彰式に於いて・表彰状を渡していただきました。



中村信吾副支部長の挨拶



副支部長・渡島教育局・函館市教育委員会・北斗市教育委員会・七飯町教育委員会



司会を担当する 勝又真澄・理事



七飯町教育委員会 佐藤 司 教育長



渡島教育局 山下幹雄 局長



函館市教育委員会 藤井壽夫 教育長



北斗市教育委員会 川原弘成 教育長

「小さな親切」運動の概要

「小さな親切」運動は1963(昭和38年)東京大学の茅誠司総長の提唱によって誕生しました。東大の卒業式で学生に説いた「出来る親切はみんなでしよう・それが社会の習慣となるように」と、学問を究めることは当然だが、ひと(他人)に優しくすることは、社会人としてさらに大切である。その言葉が大きな反響を呼んで、感銘を受けられた各界の有識者達7名が提唱者となって公益社団法人「小さな親切」運動本部(東京)が設立されました。その後に逐次、全国に拡がり地方本部・支部が設立されたのです。北海道本部に続いて、昭和49年に函館支部が設立され、趣旨に賛同いただく多くの団体ならびに多数の個人の協力を得て、運動を推進しております。

<2024・令和6年9月6日 創立50周年記念式典・祝賀会を挙げていただきました。>
受け継がれて50年目の決意として、これからも基本理念を大切に推進して参ります。

函館支部の主な事業

「小さな親切」実行章の贈呈

社会の片隅にある親切、身近な周りの親切、日常生活・学校活動の善行にともなうことなどを推薦いただき、本部と連携を取りながら「実行章」を贈呈しております。

日本列島クリーン大作戦

美しい日本、美しい心を育む活動として『ポイ捨てないで』を合言葉に個人や会員企業が清掃活動に取り組んだおります。大森浜清掃活動には会員多数が参加しております。

日本列島「コスモスの花いっぱい作戦」

街頭啓蒙キャンペーンにおいて「コスモスの種子」を配布しております。

「小さな親切」運動のシンボルフラワー・コスモスの花言葉は、「愛情と真心」であります。

全日本「小さな親切」作文コンクール

全国の小中学生を対象に実施しております。テーマは私のしたこと、受けたこと、できなかったことの親切です。函館支部は函館市・北斗市・七飯町の各学校に作文を募集し、応募作品には本部選出・支部選出により、表彰しております。

車椅子寄贈「地域の輪・和・環プロジェクト」

地域の福祉施設や学校などで車椅子を必要とする方々へ寄贈しております。

「あいさつ運動・トモダチ作戦」

実践活動に必要な、のぼり・タスキなどのグッズを本部提供による配布を行っています。

各学校は朝の登校時などで生徒会が自主的にあいさつを励行し、取り組んでおります。

会報「支部だより」の発行・配布

教育関係者(行政・団体)などの寄稿文・作文コンクール作品紹介・各種活動を掲載し、事業内容報告として、年2回発行し、会員及び関係者に(周知目的)配布しております

